

氷川前遺跡 第 103 地点

遺跡名（よみがな）	氷川前遺跡（ひかわまえいせき）
調査地点	第 103 地点
主な時代	縄文時代前期（約 6,000 年前）、弥生時代後期～古墳時代初頭（約 2,000～1,700 年前）、古墳時代後期（約 1,400 年前）、平安時代（約 1,200～1,100 年前）
調査地	富士見市大字水子字氷川前 1351・1352・1353 の各一部
調査面積	2520.89 m ²
調査期間	令和 6 年 11 月 13 日～令和 7 年 5 月 21 日
調査内容	<p>【確認された主な遺構】 縄文時代住居跡 2 軒、弥生時代住居跡 24 軒、平安時代住居跡 10 軒、 など</p> <p>【出土した主な遺物】 縄文土器・石器、弥生土器・石製品、土師器、須恵器、鉄製品</p> <p>【概要】</p> <p>氷川前遺跡は、市域南部の武蔵野台地縁辺部に立地しています。旧石器時代から江戸時代の各時代の遺構や遺物が見つかっており、とくに縄文時代前期や弥生時代後期～古墳時代初頭、平安時代の遺構が多く見つかっています。</p> <p>本地点は遺跡中央部に位置し、水子貝塚公園の西側に隣接しています。</p> <p>縄文時代前期は、貝塚を伴う黒浜式期の住居跡 2 軒が見つかっており、調査区の東に位置する水子貝塚の集落の一部である可能性があります。</p> <p>弥生時代後期～古墳時代初頭の住居跡は、当調査区内で最も多い 24 軒確認されました。氷川前遺跡における当該期の住居跡は 84 軒を数えることになり、未調査部分が多く残されていることを考えると、100 軒を優に超える市内でも有数の集落であった可能性があります。</p> <p>そのほかに、古墳時代後期の住居跡 1 軒や、平安時代の住居跡 10 軒・掘立柱建物跡 2 棟等が見つかりました。</p>



氷川前遺跡第 103 地点 全景（南半）



氷川前遺跡第 103 地点 全景（北半）

氷川前遺跡 第 103 地点



貝層を伴う縄文時代前期の竪穴住居跡



縄文時代前期住居跡出土の土器



縄文時代前期住居跡完掘



弥生時代後期～古墳時代初頭の住居跡遺物出土状況



古墳時代後期の住居跡



平安時代住居跡



平安時代住居跡遺物出土状況 1



平安時代住居跡遺物出土状況 2